



共育だより

～一中2学期の学校支援のとりくみ～

中校区コーディネーター

令和2年、12月

ありがとうございました

●3年生「接遇・マナーの修得」11月17日(火) 株式会社キヌヤプリル店 町原友理子さん

今年度はコロナの感染予防から、職場体験ができませんでしたが、接遇・マナー等対人関係の基本を学ぶ講演会を聞き、挨拶の練習もしました。

練習は3年生にとっては、少し恥ずかしい面もあったかと思いますが、仕事では恥ずかしいなどとは言っていないことも、町原さんからお話いただき、実社会に触れるよい機会となりました。

「接客の基本は、①表情 ②みだしなみ ③態度・立ち振る舞い④あいさつ ⑤ことばづかい。人は、内面以前に他者は見た目の第一印象でその人を判断する。」「接遇は接客から一歩すすんだ、相手の心やニーズに沿った対応をいい、接遇は経験を積むなかでできていくもの。」とお話くださいました。

*PRILEという店名は、Present Smile からの造語 お客様に笑顔を届けよう！



●1年生「進路講演会」12月2日(水)

1年生は看護・農業・IT・ものづくりの4分野から下記5名の講師をお招きし、お話を伺いました。1年生はこのあと、職業調べの学習につながっていきます。

- 山根 優子さん 有限会社 ホットケアセンター所長
 中川 理恵さん 島根県看護協会 訪問看護ステーションそよかぜの丘所長
 佐々木大輔さん (株)e-Front 島根支社 島根支社長(一中出身)
 佐々木 亮さん 有限会社 佐々木農場(一中出身)
 和田谷光輝さん 株式会社石見麦酒(地域おこし協力隊・JICA もご経験)

佐々木さんは当日、出張先からリモートで、「夢中になれることを見つけよう!」と、ご講演くださいました。コロナ禍新たな学習スタイルでした。



山根優子さん



中川理恵さん



佐々木亮さん



佐々木大輔さん



和田谷光輝さん

和田谷さんは、姫路のご出身ですが、銀行にお勤めの後、浜田市の地域おこし協力隊、パラグアイでJICAスタッフとして働き、その後現在のお仕事に。学生時代も海外を旅をされたそうです。「世界は多種多様な文化や人にあふれていて、多様な価値観に出会うことができる。中学校も外の社会もフィールドはちがっても同じ。挨拶は大事だし、部活も、プロジェクトも目標に向かって協力していく。先を見据えることも大切だが、今を共にする友だちと一瞬一瞬を大事にしてほしい。」と話してくださいました。

●進路学習 2 年生「進路講演会」 12月3日（木）



紙面左から：俵奈都美さん（石見ケーブルビジョン株式会社）・西谷有子さん（浜田医療センター診療看護師）
大橋政也さん（e-Front 支社トラベルソリューション部）・齋藤憲治さん（アルケン工業 代表取締役）
浅津伸行さん（セントラルスポーツ専務取締役）

今年度も5名の方にお話しをいただきました。キャリア教育は単なる職業選択のための教育ではありません。講師の皆さまからは、ご自身が何を学び、何を考えてここに至ったか、中学生へのメッセージを含め、あつく語っていただきました。中学生活折り返しに入った2年生、日々を有意義に過ごすきっかけとなればと思います。

この冬休み各ご家庭で、「何のために学ぶのか?」「働くとは?」そんな問いを、保護者の皆さまの思いも込めて、お子さまと話してみてもはどうでしょうか。子どもたちは学校で主体的で、対話的な深い学びを進めようとしています。

●総合的な学習の時間（ボランティア学習）放課後あそび隊オリエンテーション 1年生

10月16日（金）

今年度はコロナによって、放課後あそび隊の開催が難しい状況が続いていましたが、「オリエンテーションだけでもしておきたい」と、一中からも言っていただき、10月に一年生に向けてオリエンテーションをさせていただきました。一年生の中には小学校時代、あそび隊に参加している生徒も多くあり、中学生ボランティアとして、役割をもった参加について、集中して聞いてくれました。

その後、県内の感染状況を見ながら予防対策を講じ、11月に今年度初めての、あそび隊を2回開催いたしました。冬時間となり、完全下校の時間が早くなりましたが、石見小・三階小のあそび隊に計50名もの一中生が参加してくれました。野球部さんは野球のユニフォームを着ての参加。おわりの会では野球部のPRもしてくれました。ありがとうございました。

